

あきた労福協

2022年9月1日 NO.147

発行所/秋田県労働福祉協議会
発行責任者 高橋 暢嘉
秋田市中通6丁目7-36 フォーム7社内
Tel 018-833-1875 ・ Fax 018-833-0506
ホームページ <http://akita.rofuku.net/>



みな様の支えが大きな力に！「ろうふくエール基金」



8月8日(月)ろうふくエール基金からの助成金をフードバンク事業による食料支援を行っている「フードバンクあきた」「秋田たすけあいネットあゆむ」へ各20万円を贈呈しました。

フードバンクあきた

食料品の提供はすべて無償、フードドライブによるみな様からの食料品の寄贈により困っている方への食料支援を行っています。スタッフはボランティアで運営。フードバンク事業へのご理解と「運営資金のご支援・食料品の寄贈」に是非ご協力をお願いします。



活動内容⇒ <http://foodbankakita.com/>

秋田たすけあいネットあゆむ

フードバンク事業の他に「親子食堂、フードパントリー、無償の学習塾、フリースクール、ひきこもり社会復帰支援」など生活に困っているみな様を幅広く支援しています。事業運営は募金や寄付金が頼りです。みな様のご協力をお願いします。



活動内容⇒ <https://blog.goo.ne.jp/akitatasukeai>

『ろうふくエール基金』

「労働者自主福祉として私たち自身ができること」として2020年7月に本基金を設置しました。この基金による助成を通じて、①緊急生活支援、②困窮者支援に携わる相談員・支援員の応援、③就労・居住・生活支援事業の立ち上げ・拡充—を促進します。

コロナ禍に苦しむ人たちに対する生活・就労支援活動を支えるため、皆さん一人一人のお力をお貸し頂きたいと思えます。「ろうふくエール基金」へのご協力をよろしく願います。

寄付する

Donation



あたたかいご支援を。

口座振込

カード決済

あなたにもできることがあります。

応援する

Share



広く呼びかけを。

f

Twitter

LINE



ろうふくエール基金

[https://www.rofuku.net](https://www.rofuku.net/rofukuyell/)

[t/rofukuyell/](https://www.rofuku.net/rofukuyell/)

ご寄付の際は【秋田県】を指定して下さい。

～ 第34回チャリティゴルフ大会実施概要 ～

日時 : 2022年9月12日(月) 8:00～

場所 : 秋田橋台カントリークラブ

プレイ代 : 10,000円

参加費 : 3,000円(チャリティ協力金・賞品代)

問合せ : 秋田労福協 TEL018-833-1875



カップ麺(袋麺)
寄贈運動に
ご協力下さい



「ライフサポートセンターあきた」相談員が変わりました



2020年3月から「ライフサポートセンターあきた」の相談対応を行っていた柴田氏が6月末で退任、7月から大泉氏が相談員として就任した。

大泉相談員より



大泉 三三男 氏

7月から前任の柴田さんに代わり、「ライフサポートセンターあきた」のアドバイザーに就任しました大泉です。

これまで私は、情報労連や NTT 労組の専従役員を長く務め、また、退任後は NTT グループ会社の役員を経験し、昨年、19年間の単身赴任生活を終えて秋田に戻りました。こうした経歴を活かして何か世の中の役に立ちたいと思い、奮起して社会保険労務士の資格を取得、今年から開業社労士としての仕事も始めています。

19年のブランクで秋田の皆さんとの人的つながりが希薄になりましたが、暮らしに関わる相談ごとに精一杯対応してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。



ライフサポートセンターあきた 0120-980-669
お気軽にお電話ください！



はたらくあなたの、いちばんそばに。

ろうきんならローンも安心金利
お気軽にご相談ください

生活応援バンク
ろうきん

0120-1919-62
(受付時間:平日 午前9時~午後5時)
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

こくみん共済 NEWS
0522A003

家計の見直し、車の保障から
マイカー共済
自動車総合補償共済

くるまの保障を見直してみませんか?

お問い合わせ先
こくみん共済 秋田推進本部
(秋田県労働者共済生活協同組合)
全日本労働者共済生活協同組合連合会 COOP TEL 018-824-6031

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員になることで各種共済制度をご利用いただけます。

編集後記 9月1日は防災の日！防災用として何か準備していますか？特別な物ではなく、普段の生活で使用している食品などの備蓄が望ましいそうです。食品や防災グッズの準備だけではなく、電気やガスのない生活を体験しておくことも大事なこともなのかも知れません。(G.N)